

## 運用報告書 (全体版)

# D I A M高格付外債ファンド

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2008年10月15日から無期限です。
運用方針	安定した収益の確保と中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行います。
主要投資対象	D I A M高格付外債ファンド 「国際機関債」および「海外国債等」を実質的な主要投資対象とします。 国際機関債マザーファンド 「国際機関債」を主要投資対象とします。
運用方法	当ファンドは、国際機関債マザーファンド受益証券を通じて実質的に「AAA格の国際機関債」に、また直接「AAA格の海外国債等」に、それぞれ投資することにより、信用リスクを回避しつつ相対的に高い利回りと為替益の獲得をめざして運用を行います。 国際機関債マザーファンドは、主として新興国通貨建て国際機関債に投資します。これらの債券は新興国の通貨建てで発行されますが、その信用力は当該新興国ではなく発行体である国際機関に依存します。 「国債等」には、国債のほかソブリン債を含みます。 実質的な投資対象である国際機関債および国債は、当初組入時において最高位の信用格付であるAAA格（S & P社）／Aaa格（Moody's社）を取得している（ただし、両社が格付を付与している場合には、どちらか高い方の格付を基準）ものに限り、保有する債券の格付が格下げにより上記基準を満たさなくなった場合は、当該債券を速やかに売却するものとします。 国際機関債マザーファンド受益証券への投資を通じて投資する「AAA格の国際機関債」と、直接投資する「AAA格の海外国債等」の時価金額比率は、おおむね2：1程度とします。 実質的な投資対象通貨数は原則として6～10通貨程度とします。これら投資対象通貨の選定にあたっては、主に中短期的金利水準に着目しますが、流動性、投資通貨規制等も総合的に勘案します。 実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。
組入制限	マザーファンド受益証券への投資割合には、制限を設けません。 株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への実質投資割合は、制限を設けません。
分配方針	決算日（原則として毎月19日。休業日の場合は翌営業日。）に、経費控除後の利子配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。

愛称：トリプルエース

第136期	<決算日	2020年4月20日>
第137期	<決算日	2020年5月19日>
第138期	<決算日	2020年6月19日>
第139期	<決算日	2020年7月20日>
第140期	<決算日	2020年8月19日>
第141期	<決算日	2020年9月23日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「D I A M高格付外債ファンド」は、2020年9月23日に第141期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

# DIAM高格付外債ファンド

## ■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			債券組入率 比	債券先物率 比	純資産額
		(分配落)	税金 込 配 金	期 騰 落 中 率			
第20作成期	112期(2018年4月19日)	円 4,952	円 35	% 1.1	% 95.1	% -	百万円 10,379
	113期(2018年5月21日)	4,665	35	△5.1	95.3	-	9,697
	114期(2018年6月19日)	4,507	35	△2.6	94.5	-	9,235
	115期(2018年7月19日)	4,533	35	1.4	95.7	-	9,172
	116期(2018年8月20日)	4,098	35	△8.8	95.8	-	8,176
	117期(2018年9月19日)	4,025	35	△0.9	95.1	-	7,784
第21作成期	118期(2018年10月19日)	4,262	35	6.8	95.4	-	7,991
	119期(2018年11月19日)	4,415	25	4.2	94.6	-	8,215
	120期(2018年12月19日)	4,367	25	△0.5	94.8	-	7,946
	121期(2019年1月21日)	4,333	25	△0.2	95.2	-	7,844
	122期(2019年2月19日)	4,393	25	2.0	95.8	-	7,862
	123期(2019年3月19日)	4,355	25	△0.3	95.2	-	7,596
第22作成期	124期(2019年4月19日)	4,270	25	△1.4	95.5	-	7,333
	125期(2019年5月20日)	4,080	25	△3.9	96.0	-	6,969
	126期(2019年6月19日)	4,159	25	2.5	95.4	-	7,064
	127期(2019年7月19日)	4,258	25	3.0	94.0	-	7,178
	128期(2019年8月19日)	4,114	25	△2.8	94.1	-	6,893
	129期(2019年9月19日)	4,153	25	1.6	94.8	-	6,911
第23作成期	130期(2019年10月21日)	4,151	25	0.6	95.4	-	6,872
	131期(2019年11月19日)	4,167	25	1.0	94.7	-	6,845
	132期(2019年12月19日)	4,199	25	1.4	96.1	-	6,824
	133期(2020年1月20日)	4,267	25	2.2	95.9	-	6,880
	134期(2020年2月19日)	4,172	25	△1.6	96.7	-	6,642
	135期(2020年3月19日)	3,725	25	△10.1	96.2	-	5,837
第24作成期	136期(2020年4月20日)	3,594	25	△2.8	95.5	-	5,608
	137期(2020年5月19日)	3,662	20	2.4	95.9	-	5,709
	138期(2020年6月19日)	3,707	20	1.8	95.5	-	5,747
	139期(2020年7月20日)	3,712	20	0.7	94.9	-	5,723
	140期(2020年8月19日)	3,543	20	△4.0	94.3	-	5,422
	141期(2020年9月23日)	3,563	20	1.1	95.0	-	5,404

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は、買建比率-売建比率です。

(注4) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

(注5) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

## ■過去6ヶ月間の基準価額の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		債 券 組 入 率	債 券 先 物 率
		円	騰 落 率		
第 136 期	(期 首) 2020 年 3 月 19 日	3,725	—	96.2	—
	3 月 末	3,713	△0.3	96.0	—
	(期 末) 2020 年 4 月 20 日	3,619	△2.8	95.5	—
第 137 期	(期 首) 2020 年 4 月 20 日	3,594	—	95.5	—
	4 月 末	3,619	0.7	95.4	—
	(期 末) 2020 年 5 月 19 日	3,682	2.4	95.9	—
第 138 期	(期 首) 2020 年 5 月 19 日	3,662	—	95.9	—
	5 月 末	3,740	2.1	95.9	—
	(期 末) 2020 年 6 月 19 日	3,727	1.8	95.5	—
第 139 期	(期 首) 2020 年 6 月 19 日	3,707	—	95.5	—
	6 月 末	3,731	0.6	95.4	—
	(期 末) 2020 年 7 月 20 日	3,732	0.7	94.9	—
第 140 期	(期 首) 2020 年 7 月 20 日	3,712	—	94.9	—
	7 月 末	3,609	△2.8	95.2	—
	(期 末) 2020 年 8 月 19 日	3,563	△4.0	94.3	—
第 141 期	(期 首) 2020 年 8 月 19 日	3,543	—	94.3	—
	8 月 末	3,610	1.9	94.2	—
	(期 末) 2020 年 9 月 23 日	3,583	1.1	95.0	—

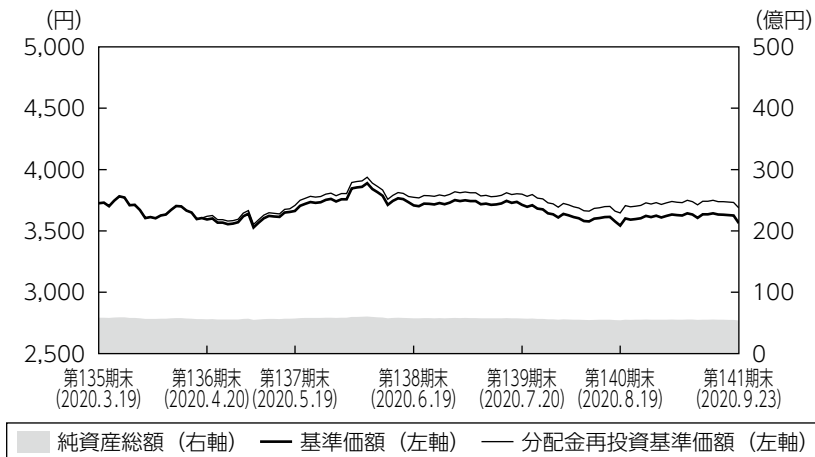
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

## ■第136期～第141期の運用経過（2020年3月20日から2020年9月23日まで）

### 基準価額等の推移



第136期首： 3,725円  
 第141期末： 3,563円  
 （既払分配金125円）  
 騰落率： △1.0%  
 （分配金再投資ベース）

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

### 基準価額の主な変動要因

各国中央銀行が金融緩和策を強化し大半の投資国で短中期ゾーンを中心に債券利回りが低下（価格は上昇）したことや、新型コロナウイルスに対するワクチン開発の進展などを受けてリスクセンチメントが改善し、一部の投資国の通貨が対円で上昇したことは、基準価額の上昇要因となりました。一方で、経済的脆弱性の高いトルコリラが大幅に下落したことは基準価額の下落要因となりました。

## 投資環境

債券市場では、新型コロナウイルスの感染拡大による世界景気の減速懸念などを背景に各国中央銀行が金融緩和策を強化したことなどから、大半の投資国で短中期ゾーンを中心に債券利回りが低下しました。一方で、経常赤字などを背景に恒常的な資本流出が懸念される中、中央銀行が市場安定化のために金融政策を引き締めたことなどから、トルコでは債券利回りが上昇（価格は下落）しました。

為替市場では、投資対象国の通貨はまちまちの動きとなりました。原油価格の回復や市場全般のリスクセンチメントの好転が支援材料となったメキシコペソのほか、シンガポールドルは上昇しました。一方で、経済的脆弱性の高いトルコリラが大幅に下落したほか、米ドルも下落となりました。インドネシアルピアや南アフリカランドは前作成期末比で概ね横ばいとなりました。

## ポートフォリオについて

### ●当ファンド

国際機関債マザーファンドを通じて実質的に「A A A格の国際機関債」に純資産総額の3分の2を投資し、残りの概ね3分の1は「A A A格の海外国債等」の中からシンガポール国債および米国国債にほぼ同額ずつ直接投資しました。

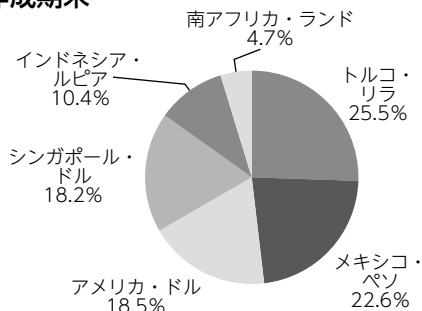
### ●国際機関債マザーファンド

各国の国債利回りの水準、新興国通貨建て国際機関債の流動性などを考慮し、トルコリラ、メキシコペソ、インドネシアルピア、南アフリカランド建の債券を組入れました。

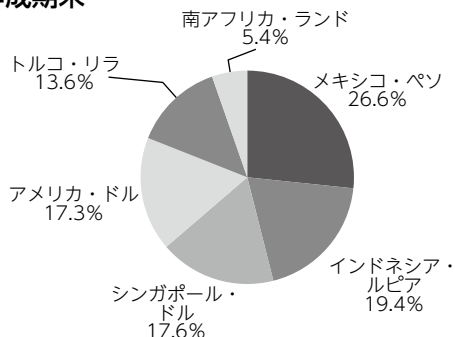
## 【運用状況】

### ○通貨別構成比

#### 前作成期末



#### 当作成期末



※比率は当ファンドが実質的に組入れている有価証券の評価額に対する割合です。

## 分配金

当作成期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

### ■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第136期	第137期	第138期	第139期	第140期	第141期
	2020年3月20日 ~2020年4月20日	2020年4月21日 ~2020年5月19日	2020年5月20日 ~2020年6月19日	2020年6月20日 ~2020年7月20日	2020年7月21日 ~2020年8月19日	2020年8月20日 ~2020年9月23日
当期分配金（税引前）	25円	20円	20円	20円	20円	20円
対基準価額比率	0.69%	0.54%	0.54%	0.54%	0.56%	0.56%
当期の収益	20円	20円	20円	20円	18円	20円
当期の収益以外	4円	-円	-円	-円	1円	-円
翌期繰越分配対象額	156円	158円	161円	162円	161円	162円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

## 今後の運用方針

### ●当ファンド

引き続き、純資産総額に対して国際機関債マザーファンドと直接組入れる国債等が概ね2：1となるよう運用を行う方針です。なお、直接組入れる国債等については、金利水準および市場流動性などから適宜見直しをはかる方針です。中長期的に安定した収益の積み上げをめざします。

### ●国際機関債マザーファンド

世界の主要な国際機関が発行する新興国通貨建て債券を組入れる方針です。金利水準および市場流動性などを鑑みながら組入対象については適宜見直しをはかり、引き続き、中長期的に安定した収益の積み上げをめざします。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	第136期～第141期 (2020年3月20日 ～2020年9月23日)		項目の概要
	金額	比率	
	(a) 信託報酬	28円	
(投信会社)	(13)	(0.367)	
(販売会社)	(13)	(0.367)	
(受託会社)	( 1)	(0.028)	
(b) その他費用	0	0.012	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
(保管費用)	( 0)	(0.011)	
(監査費用)	( 0)	(0.002)	
(その他)	( 0)	(0.000)	
合計	28	0.775	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

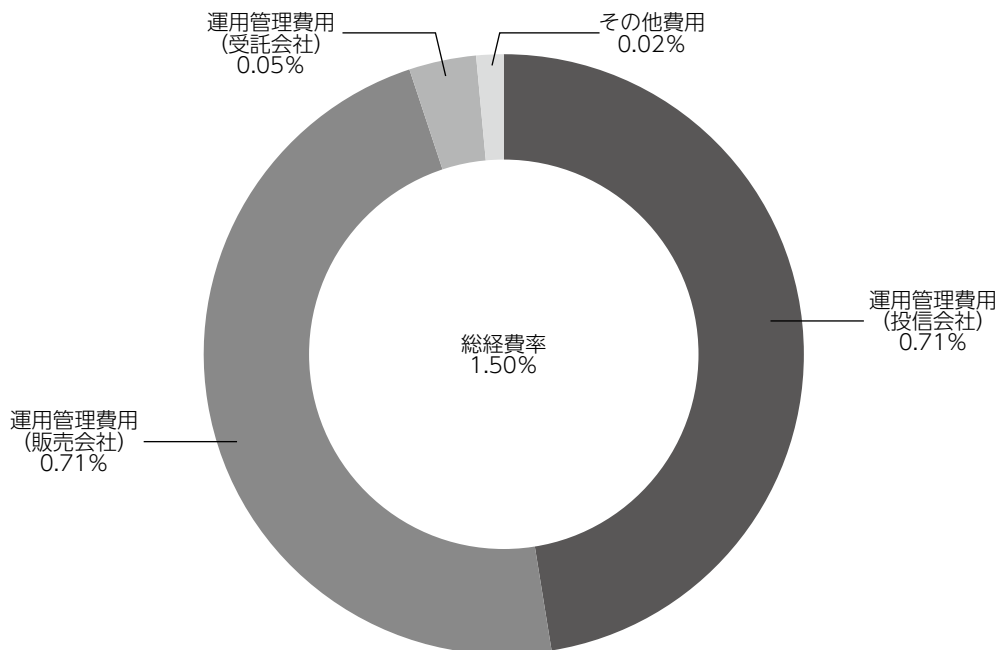
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.50%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。



■売買及び取引の状況（2020年3月20日から2020年9月23日まで）

公社債

			第 136 期 ～ 第 141 期	
			買 付 額	売 付 額
外 国	ア メ リ カ	国 債 証 券	千アメリカ・ドル -	千アメリカ・ドル 1,036 (-)
	シ ン ガ ポ ー ル	国 債 証 券	千シンガポール・ドル 5,294	千シンガポール・ドル 7,131 (-)

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ( ) 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2020年3月20日から2020年9月23日まで）

	第 136 期 ～ 第 141 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
国際機関債マザーファンド	千□ -	千円 -	千□ 118,778	千円 145,000

■利害関係人との取引状況等（2020年3月20日から2020年9月23日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細

### (1) 公社債

#### (A) 債券種類別開示

##### 外国（外貨建）公社債

区 分	第 24 作 成 期 末							
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ア メ リ カ	千アメリカ・ドル 7,730	千アメリカ・ドル 8,453	千円 888,750	% 16.4	% -	% -	% 7.9	% 8.5
シ ン ガ ポ ー ル	千シンガポール・ドル 11,150	千シンガポール・ドル 11,779	千円 906,065	16.8	-	-	7.5	9.3
合 計	-	-	千円 1,794,815	33.2	-	-	15.4	17.8

(注1) 邦貨換算金額は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、作成期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

### (B) 個別銘柄開示

#### 外国（外貨建）公社債銘柄別

銘 柄	第 24 作 成 期 末						償 還 年 月 日
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額			
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
(アメリカ)		%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円		
US T N/B 7.125 02/15/23	国 債 証 券	7.1250	3,480	4,064	427,330	2023/02/15	
US T N/B 2.125 05/15/22	国 債 証 券	2.1250	4,250	4,388	461,419	2022/05/15	
小 計	-	-	7,730	8,453	888,750	-	
(シンガポール)		%	千シンガポール・ドル	千シンガポール・ドル	千円		
SINGAPORE 2.0 02/01/24	国 債 証 券	2.0000	5,000	5,280	406,137	2024/02/01	
SINGAPORE 3.125 09/01/22	国 債 証 券	3.1250	6,150	6,499	499,927	2022/09/01	
小 計	-	-	11,150	11,779	906,065	-	
合 計	-	-	-	-	1,794,815	-	

### (2) 親投資信託残高

	第23作成期末	第 24 作 成 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
国 際 機 関 債 マ ザ ー フ ァ ン ド	3,037,971	2,919,193	3,532,516

## ■投資信託財産の構成

2020年9月23日現在

項 目	第 24 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 1,794,815	% 32.9
国 際 機 関 債 マ ザ ー フ ァ ン ド	3,532,516	64.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	125,865	2.3
投 資 信 託 財 産 総 額	5,453,197	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 作成期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、2020年9月23日現在、1,823,443千円、33.4%、国際機関債マザーファンドは3,527,563千円、98.8%です。

(注3) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2020年9月23日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=105.14円、1シンガポール・ドル=76.92円、1トルコ・リラ=13.70円、1メキシコ・ペソ=4.84円、100インドネシア・ルピア=0.72円、1南アフリカ・ランド=6.26円です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年4月20日)、(2020年5月19日)、(2020年6月19日)、(2020年7月20日)、(2020年8月19日)、(2020年9月23日)現在

項 目	第 136 期 末	第 137 期 末	第 138 期 末	第 139 期 末	第 140 期 末	第 141 期 末
<b>(A) 資 産</b>	<b>5,666,815,655円</b>	<b>5,750,588,012円</b>	<b>5,789,321,154円</b>	<b>5,766,919,869円</b>	<b>5,464,502,159円</b>	<b>5,453,197,454円</b>
コール・ローン等	117,130,854	62,015,180	19,693,312	78,875,802	130,416,590	116,561,200
公 社 債(評価額)	2,000,165,171	1,995,989,710	1,937,954,012	1,879,666,573	1,800,787,474	1,794,815,637
国 際 機 関 債 マザーファンド(評価額)	3,531,338,264	3,674,730,527	3,753,960,495	3,784,782,677	3,522,292,934	3,532,516,134
未 収 入 金	-	-	61,245,950	-	-	-
未 収 利 息	15,440,573	14,868,606	16,013,434	19,386,864	10,107,529	8,201,372
前 払 費 用	-	-	-	3,527,500	-	-
そ の 他 未 収 取 益	2,740,793	2,983,989	453,951	680,453	897,632	1,103,111
<b>(B) 負 債</b>	<b>58,772,942</b>	<b>40,803,227</b>	<b>41,567,051</b>	<b>43,308,174</b>	<b>41,699,771</b>	<b>48,784,257</b>
未 払 収 益 分 配 金	39,010,673	31,180,884	31,012,296	30,839,969	30,608,560	30,332,800
未 払 解 約 金	12,241,852	2,972,689	3,145,392	5,175,617	4,266,275	10,565,847
未 払 信 託 報 酬	7,501,873	6,633,257	7,391,092	7,274,606	6,808,105	7,866,168
そ の 他 未 払 費 用	18,544	16,397	18,271	17,982	16,831	19,442
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>5,608,042,713</b>	<b>5,709,784,785</b>	<b>5,747,754,103</b>	<b>5,723,611,695</b>	<b>5,422,802,388</b>	<b>5,404,413,197</b>
元 本	15,604,269,464	15,590,442,496	15,506,148,172	15,419,984,870	15,304,280,319	15,166,400,439
次 期 繰 越 損 益 金	△9,996,226,751	△9,880,657,711	△9,758,394,069	△9,696,373,175	△9,881,477,931	△9,761,987,242
<b>(D) 受 益 権 総 口 数</b>	<b>15,604,269,464口</b>	<b>15,590,442,496口</b>	<b>15,506,148,172口</b>	<b>15,419,984,870口</b>	<b>15,304,280,319口</b>	<b>15,166,400,439口</b>
1万口当たり基準価額(C/D)	3,594円	3,662円	3,707円	3,712円	3,543円	3,563円

(注) 第135期末における元本額は15,669,732,952円、当作成期間(第136期~第141期)中における追加設定元本額は240,395,890円、同解約元本額は743,728,403円です。

## ■損益の状況

〔自 2020年3月20日 至 2020年4月20日〕〔自 2020年4月21日 至 2020年5月19日〕〔自 2020年5月20日 至 2020年6月19日〕〔自 2020年6月20日 至 2020年7月20日〕〔自 2020年7月21日 至 2020年8月19日〕〔自 2020年8月20日 至 2020年9月23日〕

項 目	第 136 期	第 137 期	第 138 期	第 139 期	第 140 期	第 141 期
(A) 配 当 等 収 益	6,007,013円	5,368,885円	5,663,939円	5,571,498円	5,100,196円	5,683,997円
受 取 利 息	5,773,158	5,128,337	5,456,348	5,347,808	4,884,650	5,485,118
そ の 他 収 益 金	236,681	243,182	209,576	225,703	217,044	203,793
支 払 利 息	△2,826	△2,634	△1,985	△2,013	△1,498	△4,914
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△164,430,744	139,224,283	101,552,205	40,386,429	△225,201,041	62,840,882
売 買 益	21,966,439	147,603,804	112,453,348	43,832,078	681,738	70,370,510
売 買 損	△186,397,183	△8,379,521	△10,901,143	△3,445,649	△225,882,779	△7,529,628
(C) 信 託 報 酬 等	△7,573,057	△6,707,317	△7,464,294	△7,340,707	△6,883,105	△7,944,544
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△165,996,788	137,885,851	99,751,850	38,617,220	△226,983,950	60,580,335
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△5,569,762,837	△5,750,093,341	△5,601,182,438	△5,491,322,452	△5,426,408,090	△5,611,714,450
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△4,221,456,453	△4,237,269,337	△4,225,951,185	△4,212,827,974	△4,197,477,331	△4,180,520,327
(配 当 等 相 当 額)	(251,645,959)	(244,622,575)	(243,332,336)	(242,021,855)	(240,258,198)	(238,162,245)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△4,473,102,412)	(△4,481,891,912)	(△4,469,283,521)	(△4,454,849,829)	(△4,437,735,529)	(△4,418,682,572)
(G) 合 計 (D + E + F)	△9,957,216,078	△9,849,476,827	△9,727,381,773	△9,665,533,206	△9,850,869,371	△9,731,654,442
(H) 収 益 分 配 金	△39,010,673	△31,180,884	△31,012,296	△30,839,969	△30,608,560	△30,332,800
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△9,996,226,751	△9,880,657,711	△9,758,394,069	△9,696,373,175	△9,881,477,931	△9,761,987,242
追 加 信 託 差 損 益 金	△4,228,300,882	△4,237,269,337	△4,225,951,185	△4,212,827,974	△4,197,477,331	△4,180,520,327
(配 当 等 相 当 額)	(244,839,478)	(244,648,144)	(243,358,950)	(242,047,758)	(240,301,009)	(238,208,499)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△4,473,140,360)	(△4,481,917,481)	(△4,469,310,135)	(△4,454,875,732)	(△4,437,778,340)	(△4,418,728,826)
分 配 準 備 積 立 金	-	2,732,465	7,645,618	9,158,033	6,531,665	8,454,189
繰 越 損 益 金	△5,767,925,869	△5,646,120,839	△5,540,088,502	△5,492,703,234	△5,690,532,265	△5,589,921,104

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	第 136 期	第 137 期	第 138 期	第 139 期	第 140 期	第 141 期
(a) 経費控除後の配当等収益	32,166,244円	33,913,349円	35,945,883円	32,409,212円	28,077,616円	32,338,390円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収 益 調 整 金	251,683,907	244,648,144	243,358,950	242,047,758	240,301,009	238,208,499
(d) 分 配 準 備 積 立 金	0	0	2,712,031	7,588,790	9,062,609	6,448,599
(e) 当 期 分 配 対 象 額 (a+b+c+d)	283,850,151	278,561,493	282,016,864	282,045,760	277,441,234	276,995,488
(f) 1万口当たり当期待対象額	181.91	178.67	181.87	182.91	181.28	182.64
(g) 分 配 金	39,010,673	31,180,884	31,012,296	30,839,969	30,608,560	30,332,800
(h) 1万口当たり分配金	25	20	20	20	20	20

## ■分配金のお知らせ

決 算 期	第 136 期	第 137 期	第 138 期	第 139 期	第 140 期	第 141 期
1 万口当たり分配金	25円	20円	20円	20円	20円	20円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
  - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
  - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

# 国際機関債マザーファンド

## 運用報告書

第12期（決算日 2020年9月23日）

（計算期間 2019年9月20日～2020年9月23日）

国際機関債マザーファンドの第12期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2008年10月15日から無期限です。
運用方針	安定した収益の確保と中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行います。
主要投資対象	「国際機関債」を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資には、制限を設けません。

### ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		債券組入率 比	債券先物率 比	純資産額
	期騰落	中率			
8期(2016年9月20日)	円 12,458	% 10.5	% 95.4	% -	百万円 8,851
9期(2017年9月19日)	15,239	22.3	95.5	-	8,253
10期(2018年9月19日)	11,200	△26.5	95.7	-	5,087
11期(2019年9月19日)	13,539	20.9	93.3	-	4,603
12期(2020年9月23日)	12,101	△10.6	94.6	-	3,532

(注1) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

(注3) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

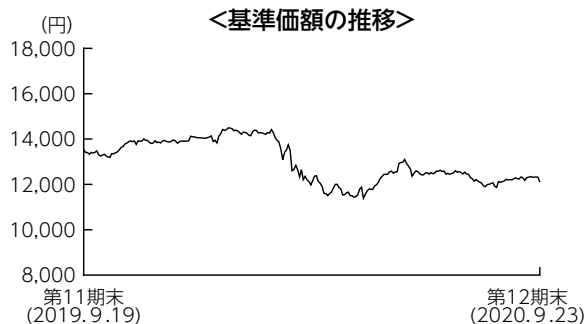
## ■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 円	価 額	債券組入比率 %	債券先物比率 %
		騰 落 率 %		
(期 首) 2019年 9 月19日	13,539	—	93.3	—
9 月 末	13,413	△0.9	93.6	—
10 月 末	13,915	2.8	94.7	—
11 月 末	13,928	2.9	94.0	—
12 月 末	14,136	4.4	94.7	—
2020年 1 月 末	14,254	5.3	95.2	—
2 月 末	13,582	0.3	96.5	—
3 月 末	12,052	△11.0	95.6	—
4 月 末	11,787	△12.9	94.9	—
5 月 末	12,492	△7.7	95.0	—
6 月 末	12,502	△7.7	94.3	—
7 月 末	12,141	△10.3	93.6	—
8 月 末	12,200	△9.9	93.8	—
(期 末) 2020年 9 月23日	12,101	△10.6	94.6	—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

## ■当期の運用経過（2019年9月20日から2020年9月23日まで）



### 基準価額の推移

当期末の基準価額は12,101円となり、前期末比で10.6%下落しました。

### 基準価額の主な変動要因

当期中頃から新型コロナウイルスの感染が世界規模で拡大する中、市場のリスクセンチメントが急速に悪化しリスク性資産である新興国通貨が下落したことは基準価額の下落要因となりました。なかでも、経済的脆弱性の高いトルコリラが大幅に下落したことは基準価額の下落に大きく寄与しました。一方で、世界的に中央銀行が金融緩和策を講じ、多くの投資国で債券利回りが低下（価格は上昇）したことは、基準価額の上昇要因となりました。

## 投資環境

F R B（米連邦準備理事会）が政策金利の引き下げや量的緩和策を再開するなど、主要国の中央銀行が金融緩和策を強化する中、当ファンドの投資国の中央銀行も政策金利を大きく引き下げたことなどから、短中期ゾーンを中心に債券利回りが低下する結果となりました。

当ファンドの投資国の通貨は対円で下落しました。当期の中頃にかけては、米中協議の進展などを材料に堅調に推移する場面も見られたものの、新型コロナウイルスの感染が世界規模で拡大する中、景気見通しやリスクセンチメントの悪化などから、投資国の通貨は下落しました。

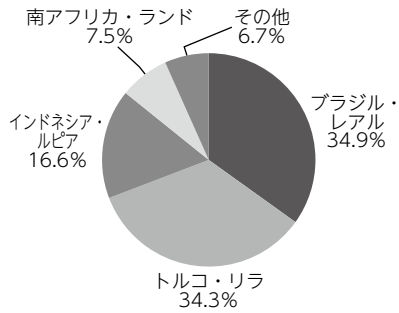
## ポートフォリオについて

各国の国債利回りの水準、新興国通貨建て国際機関債の流動性などを考慮し、トルコリラ、インドネシアルピア、南アフリカランド建ての国際機関債に引き続き投資したほか、ブラジルレアルを除外し、メキシコペソ建ての国際機関債を新たに組み入れました。

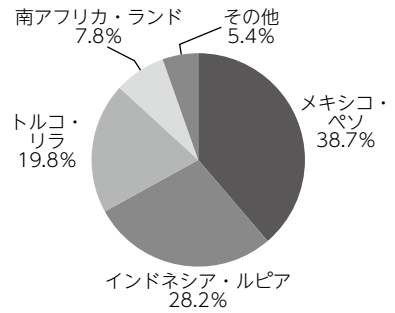


## 【運用状況】

### ○通貨別構成比 期首（前期末）



### 期末



※ 1 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

※ 2 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

### 今後の運用方針

世界の主要な国際機関が発行する新興国通貨建て債券を組入れる方針です。金利水準および市場流動性などを鑑みながら組入対象については適宜見直しを計り、引き続き、中長期的に安定した収益の積み上げをめざします。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当 期	
	金 額	比 率
(a) その他費用 (保管費用)	2円 (2)	0.016% (0.016)
(その他)	(0)	(0.000)
合 計	2	0.016

(注) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額(12,985円)で除して100を乗じたものです。なお、費用項目の概要及び注記については6ページ(1万口当たりの費用明細)をご参照ください。

## ■ 売買及び取引の状況 (2019年9月20日から2020年9月23日まで)

### 公社債

			買 付 額	売 付 額
外	トルコ	特殊債券	千トルコ・リラ 60,053	千トルコ・リラ 81,153 (3,680)
	メキシコ	特殊債券	千メキシコ・ペソ 297,551	千メキシコ・ペソ 27,238 (-)
	インドネシア	特殊債券	千インドネシア・ルピア 77,429,214	千インドネシア・ルピア 40,917,360 (-)
国	ブラジル	特殊債券	千ブラジル・リアル -	千ブラジル・リアル 61,333 (-)
	南アフリカ	特殊債券	千南アフリカ・ランド 35,038	千南アフリカ・ランド 38,457 (-)

(注1) 金額は受渡代金です(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

## ■ 利害関係人との取引状況等 (2019年9月20日から2020年9月23日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細

### 公社債

#### (A) 債券種類別開示

##### 外国（外貨建）公社債

区 分	当 期 末							
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちＢＢ格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ト ル コ	千トルコ・リラ 53,500	千トルコ・リラ	千円	%	%	%	%	%
		51,151	700,782	19.8	—	—	—	19.8
メ キ シ コ	千メキシコ・ペソ 275,000	千メキシコ・ペソ	千円					
		282,759	1,368,557	38.7	—	—	26.1	12.6
イ ン ド ネ シ ア	千インドネシア・ルピア 135,300,000	千インドネシア・ルピア	千円					
		138,491,196	997,136	28.2	—	—	15.9	12.3
南 ア フ リ カ	千南アフリカ・ランド 41,000	千南アフリカ・ランド	千円					
		43,908	274,865	7.8	—	—	2.0	5.8
合 計	—	—	千円 3,341,341	94.6	—	—	44.0	50.6

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

#### (B) 個別銘柄開示

##### 外国（外貨建）公社債銘柄別

銘 柄	当 期 末							
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日		
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			
(トルコ)		%	千トルコ・リラ	千トルコ・リラ	千円			
EBRD 24.0 09/10/21	特 殊 債 券	24.0000	10,000	10,662	146,076	2021/09/10		
EIB 09/05/22	特 殊 債 券	—	20,000	15,113	207,048	2022/09/05		
IADB 26.5 10/25/21	特 殊 債 券	26.5000	23,500	25,376	347,657	2021/10/25		
小 計	—	—	53,500	51,151	700,782	—		
(メキシコ)		%	千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ	千円			
EIB 7.625 01/12/22	特 殊 債 券	7.6250	89,000	92,314	446,801	2022/01/12		
EIB 5.5 01/23/23	特 殊 債 券	5.5000	186,000	190,445	921,755	2023/01/23		
小 計	—	—	275,000	282,759	1,368,557	—		
(インドネシア)		%	千インドネシア・ルピア	千インドネシア・ルピア	千円			
IADB 7.875 03/14/23	特 殊 債 券	7.8750	45,300,000	47,760,696	343,877	2023/03/14		
EIB 5.2 03/01/22	特 殊 債 券	5.2000	30,000,000	29,899,500	215,276	2022/03/01		
EBRD 6.25 12/22/21	特 殊 債 券	6.2500	30,000,000	30,372,000	218,678	2021/12/22		
EBRD 6.45 12/13/22	特 殊 債 券	6.4500	30,000,000	30,459,000	219,304	2022/12/13		
小 計	—	—	135,300,000	138,491,196	997,136	—		
(南アフリカ)		%	千南アフリカ・ランド	千南アフリカ・ランド	千円			
EIB 9.0 03/31/21	特 殊 債 券	9.0000	11,000	11,226	70,278	2021/03/31		
EIB 8.375 07/29/22	特 殊 債 券	8.3750	20,000	21,432	134,168	2022/07/29		
EIB 8.5 09/17/24	特 殊 債 券	8.5000	10,000	11,249	70,418	2024/09/17		
小 計	—	—	41,000	43,908	274,865	—		
合 計	—	—	—	—	3,341,341	—		

## ■投資信託財産の構成

2020年9月23日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 3,341,341	% 93.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	229,215	6.4
投 資 信 託 財 産 総 額	3,570,556	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 当期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、3,527,563千円、98.8%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2020年9月23日における邦貨換算レートは、1トルコ・リラ=13.70円、1メキシコ・ペソ=4.84円、100インドネシア・ルピア=0.72円、1南アフリカ・ランド=6.26円です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年9月23日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	3,570,556,477円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	49,815,320
公 社 債(評価額)	3,341,341,239
未 収 利 息	143,794,698
前 払 費 用	35,605,220
(B) 負 債	37,911,600
未 払 金	37,911,600
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	3,532,644,877
元 本	2,919,193,566
次 期 繰 越 損 益 金	613,451,311
(D) 受 益 権 総 口 数	2,919,193,566口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,101円

(注1) 期首元本額 3,399,887,280円  
追加設定元本額 0円  
一部解約元本額 480,693,714円

(注2) 期末における元本の内訳  
D I AM高格付外債ファンド 2,919,193,566円  
期末元本合計 2,919,193,566円

## ■損益の状況

当期 自2019年9月20日 至2020年9月23日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	354,683,392円
受 取 利 息	354,686,275
支 払 利 息	△2,883
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△773,447,232
売 買 益	125,706,514
売 買 損	△899,153,746
(C) そ の 他 費 用	△645,306
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△419,409,146
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	1,203,166,743
(F) 解 約 差 損 益 金	△170,306,286
(G) 合 計(D+E+F)	613,451,311
次 期 繰 越 損 益 金(G)	613,451,311

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。